

令和2年度魚沼市ケーブルテレビ放送番組審議会 議事録

日時：令和2年8月27日（木）

19時～19時50分

会場：堀之内公民館2階中ホール

【出席者】

委員：横山会長・佐藤副会長・関委員・滝澤委員・星野委員・水落委員・吉田委員
番組制作：エフエム魚沼株式会社：北原氏
事務局：魚沼市秘書広報課 森山課長・広瀬係長

【内容】司会：広瀬係長

1. あいさつ 森山課長

2. 連絡（広瀬係長）

- ・新潟県の自治体広報コンクール映像部門で、こんにちは魚沼の山ゆりファッションショーの番組が審査員奨励賞（実質3位）を受賞した。

3. 議題（横山会長進行）

（1）令和元年度放送内容について

- ・自主放送番組実績及び現況について及び他局等放送実績
放送番組の内容、昨年の審議会の意見への取り組み、他局等放送実績について
エフエム魚沼(株)北原より資料のとおり説明した。

（2）番組の地域外への公開について

- ・番組を地域外（契約者以外）に公開していくことについての意見交換
市民全体に見てもらいたい企画コーナーもあり「オーうまいごっつお」はDVD化して図書館で貸出をはじめた。加入者は料金を納めているので無料の閲覧は制限する必要もある。新型コロナでお客を集められない行事について録画を依頼される。その他の現状について説明をした。

（3）その他

◆意見交換（主要な意見を要点筆記）

〔議題1について〕

委員：今年度、新型コロナでイベント等が減少し、番組づくりに苦労しているのはわかるが、アナウンサーが不在なのは、やはりおかしい。新しい人を育てていく必要がある。このままではケーブルテレビをやめる人も出てくると思う。視聴者が離れないよう、何でもやってみてほしい。

委員：アナウンサー不在はひっかかる。魚沼ケーブルテレビの最初からなので、今は物足りない。保育所や学校行事は再開されつつあるので、取り上げて行ってほしい。

委員：各集落や趣味のグループなどからも情報が集まるよう、気軽に声をかけてもらえるようなUCTであってほしい。十五夜祭りや雪中花水祝は定番としてやってほしい。

委員：以前、ある教頭先生はU C Tと密接に連絡を取り合い、小さな学校事業まで出してもらっていた。すぐに連絡ができるようにしておくことは重要だと思う。また、イベントに出ていない人にも、積極的にコンタクトをとっていくと、情報収集は広がるのではないか。

委員：滝沢アナウンサーがいないのは張り合いない。写真日和では講師とのやり取りが楽しみだった。トライウォークなどでも他の局のアナウンサーに引けをとらずに話しをしていた。また、情報収集については「声がかかれば行きますよ」というPRをしていくことが大切だと思う。新しくはじまったぼんさまTVはお寺の中や歴史などを知ることができておもしろい。

委員：商工会女性部でもアナウンサーの不在は話題になった。また、緊急車両の通過やヘリコプターが飛んだ時に何があったかわかるとありがたい。

委員：番組は送ってもらっているDVDで見ている。イベントがなく、アナウンサーがいなくて大変だと思う。ぼんさまTVは地域外の人にも見てもらいたい。お孫さん、お子さんが多く出る番組を作ると見てもらえると思う。

〔議題2について〕

委員：番組をインターネット等で流すことで、「おもしろい」「もっと見たい」と思ってもらえるかもしれない。堀之内以外の地域の情報などは見てもらう機会が増えると思う。目線を変えることも大切ではないか。

〔議題3について〕

委員：加入率はどれくらいなのか。

事務局：対象2600世帯のうち、約1270世帯が加入している。加入率は47%ほどである。

委員：地デジの視聴が可能な地域はもっと少ないだろう。

事務局：現在、把握できていない。

委員：インターネット（Y o u T u b e）やDVDの貸し出しがあることは知らなかった。周知はしているのか。

制作担当：DVDは市報と記者会見を行った。Y o u T u b eは番組の告知などでしている。

委員：もう少し広める努力をした方がいい。噂になるともっと広まると思う。

委員：知らせないともったいない。

委員：農協との連携はしているのでしょうか。農協はインスタグラムで情報を上げている。特産品のPRや農作物の管理など、ケーブルテレビに出ると役に立つ情報がいくつもあると思う。

会 長：ほかにありませんか（なし）